



整形外科診療の話 ～ 超音波診断装置の普及～

整形外科

小沼 宏樹 (こぬま ひろき)



近年、整形外科外来診療の中で超音波画像診断装置の普及が急速に進んでいます。これまでは骨、関節に関してはレントゲン、CT撮影が主体であり、筋、腱、靭帯、神経などの軟部組織に関してはMRI画像が主体でありました。現在も多くの施設がそのような環境ではありますが、それらに加え超音波診断装置も運動器領域に広く使用されてきています。今までの超音波診断装置では見ることができなかった運動器構成体（筋・腱・血管等）がCT、MRIを超える解像度を持つ鮮明な画像として得られるようになってきました。手軽かつ、簡単に高分解能の画像が得られ、動き、血流、硬さを評価できる超音波画像診断装置は、今や整形外科診療にとって欠かせないものになりつつあるのです。現在越谷誠和病院の整形外科外来でもレントゲン、CTに加え超音波診断装置での診断、治療を取り入れております。

例えば肩の筋肉、足関節の靭帯の断裂が疑わしい場合・・・

まずは問診、診察、画像検査（レントゲン・CT）、診察、検査予約、MRIをとり、その疾患に対する治療方針が決定する、という流れになります。しかし超音波がある場合、問診、診察、超音波、そして治療方針の決定となりえます。少し極端かもしれませんが近い将来超音波主体になるかもしれないのです。しかしその画像の細かい見方、測定方法などは本人の慣れの部分も多く、浸透していると言い難い状況があります。それでも整形外科において運動器エコーは、診断・病態の把握から治療までを短時間でこなすことを可能にする「第二の聴診器」であると同時に、患者と画像情報を共有することで治療を円滑に進めることができる強力なコミュニケーションツールでもあります。

今後の診察、治療などに多く使用されていくであろう超音波をできるだけ普段の診察、外来診療に取り入れ、診断までの時間の短縮、より正確な治療を心掛けて参ります。

整形外科外来担当医表

	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
整形外科	大堀	小沼	椎 専 門 (予 約)	大堀	館浦	佐野	荻原	荻原	竹本	竹本	小沼	
	木村		小沼 館浦		木村							館浦

※ 火曜日午前中

第1・3・5 … 小沼
第2・4 … 館浦



病院理念

地域の中核病院として、安全で質の良い医療を提供します。

基本方針

1. 私たちは、患者様の人権を尊重し、理解と同意のもと満足いただける医療を提供します。
2. 私たちは、他の医療福祉施設と連携を図り、地域住民の健康を確保するための医療を提供します。
3. 私たちは、医療の質を向上するために自己研鑽します。



当院は、敷地内(駐車場含む)禁煙です。ご理解、ご協力の程お願い致します。

ふれあい看護体験開催しました

7月26日、31日に将来看護師を目指している高校生以上を対象に「ふれあい看護体験」を開催いたしました。両日とも15名を超える応募がありました。憧れの白衣に着替え、オリエンテーション開始。看護部長の話の聞き、院内見学、看護体験、救急蘇生法、採血体験を行いました。入社1年目の新人看護師とのランチタイムでは、先輩の生の声を聞き、実りのある楽しい時間となったようです。ドキドキの採血体験やクタクタになった胸骨圧迫法など、真剣なまなざしで取り組んでいました。参加された学生さんが看護の実践場面を見学し体験したことで、将来の進路決定のきっかけとなればと思います。

(看護部 真々田 厚美)



救急蘇生法



ランチタイム

バイオリンコンサート開催

当院では定期的に内科 中川医師による「バイオリンコンサート」が開催されています。毎回バイオリンの音色を聴きに多くの方が来てくれます。

◀ 中川医師より ▶

越谷誠和病院でバイオリンコンサートを始めてから、今年で早くも9年になります。前回のコンサートでは、通常ポップスや映画音楽も演奏しますが、この時は全てブラームスの楽曲でした。有名な子守歌やワルツに引き続き、バイオリン協奏曲全曲、そして最後はハンガリー舞曲2番と5番で締めました。いつものように多くの患者さんや職員さん達が聴きにきて下さいました。オール・クラシックプログラムではありませんでしたが、皆さん楽しんでいただけたようです。次回は年内を予定しています。



部 署 紹 介

Vo.11

～ 医 事 課 ～

医事課は、主に患者さんが病院を訪れた際に受付・対応をする「窓口業務」と、診療費の計算および診療報酬明細書(レセプト)を作成し保険者に請求する「保険請求業務」の大きく2つの業務を行っています。保険請求業務は「外来」と「入院」に分けられておりスムーズな請求業務を心がけています。受付や会計などでは来院者と接する機会が多いので、笑顔を決やさず、親切丁寧な接遇を心掛けて参ります。

医事課 金子 奈生



◀ 法人名変更のお知らせ ▶

このたび当院は平成30年8月1日より、「医療法人康麗会」から「医療法人社団協会」へ法人名が変更と成りました。

今後も当院の理念である「安全で質の良い医療を提供」できるように、職員一丸となって取り組んでいきたいと考えております。

診療統計 平成30年 4月～6月(月平均)

■ 外来延べ患者数	16,728名(5,576名)	■ 救急搬入数	590名(196名)
■ 入院延べ患者数	15,206名(5,068名)	■ 紹介患者数	767名(255名)
■ 一日平均外来患者数	226名	■ 手術件数	419件(139件)
		■ 内視鏡件数	348件(116件)